

津波避難行動と防災意識に関するアンケート調査結果

○調査目的

令和7年7月30日に発生したカムチャツカ半島付近の地震では、県内沿岸市区町に津波警報が発表され、多くの住民が実際に避難行動を行ったことから、アンケート調査を通して津波防災意識や避難時の課題等を客観的に分析し、今後の防災施策の参考とするもの。

○期 間:令和7年8月29日(金)～9月30日(火)

○対 象:沿岸15市区町の住民のうち、ポケットサインを導入し、アンケートアプリに同意している方
(仙台市は宮城野区、若林区のみ)

○調査方法:アンケートアプリ(デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」内のミニアプリ)

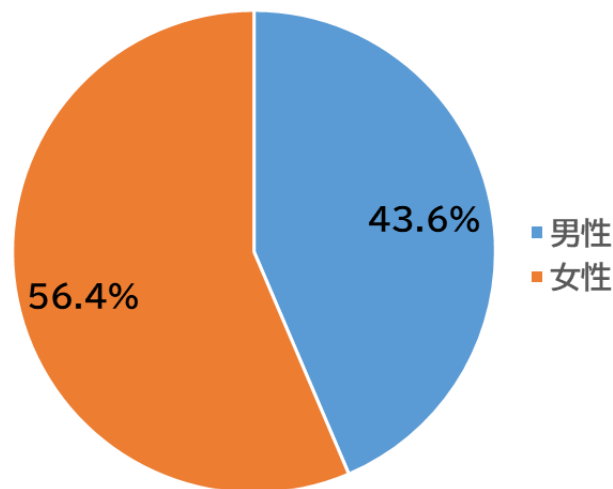
○回答件数:4,183件

○主な調査項目(全18問)

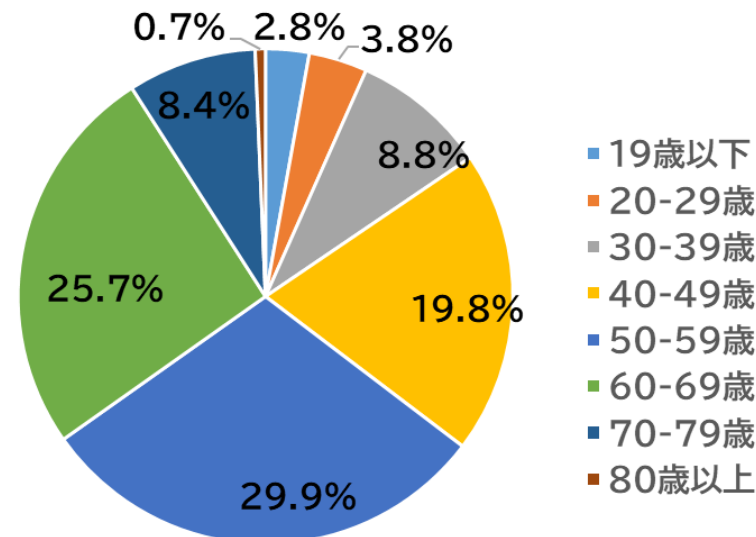
- ・ 警報発表時の状況と初期行動・情報収集
- ・ 避難行動の実態と所要時間・課題
- ・ 過去の経験と事前準備の状況

回答者の基本情報

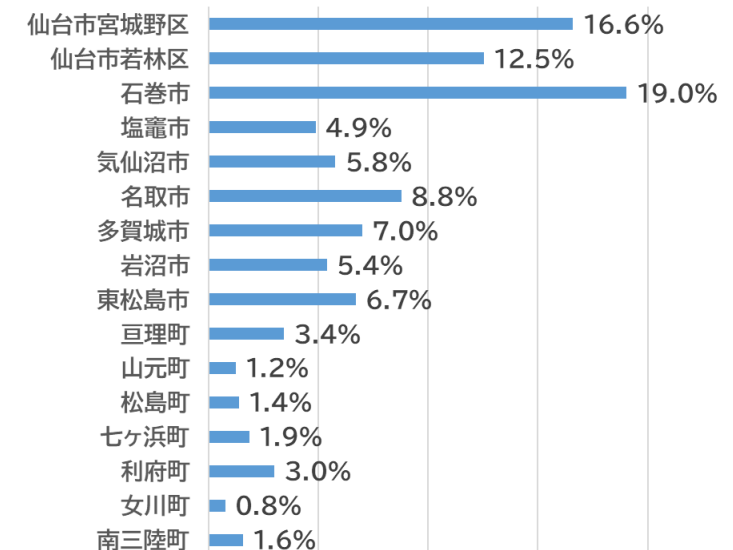
<回答者の男女内訳>



<回答者の年齢内訳>



<回答者の居住地内訳>



結果の概要

○ 津波警報を聞いたとき、実際に津波が来ると思った人は78%

地震発生時刻は朝の8時25分頃であり、津波警報の発表時に「自宅」(48.3%)にいた人が最も多く、次いで「職場・学校」(39.5%)にいた人が多かった。(問1)

津波警報を聞いた際、実際に津波が来ると「強く思った」(25.7%)または「少し思った」(52.3%)と回答した人を合わせると、78%の人が実際に津波が来ると認識していた。(問3)

また、津波に関する情報を知った方法として最も多かったのは、「テレビ・ラジオ」(67.7%)で、次いで「緊急速報メール」(48.8%)となっており、これら二つが主要な情報伝達手段であった。(問4)

○ 津波警報や避難指示を知ってから、30分以内に逃げた人は75%

津波警報が出た後に「避難した」人は25.5%、「避難しなかった」人は74.5%であった。(問5)
避難しなかった理由については、「避難指示の対象ではなかった」(61.5%)が最も多く、次いで「自宅が安全だと思った」(31.3%)が多かった。(問12)

避難を行った人のうち、津波警報や避難指示を知ってから「15分以内」に避難を始めた人が39.3%、「15分～30分後」が36.1%で、約75%の人が30分以内に避難行動をとっていた。(問6)

避難先で困ったこととしては、「暑かった(冷房がなかった)」(27.1%)、「混雑していた」(18.0%)、「飲料水が足りなかった」(14.9%)などが挙げられた一方、「特になし」との回答も41.4%であった。(問9)

避難の際の移動手段は、「自動車」(66.4%)が「徒歩」(29.5%)を大きく上回った。(問10)
その理由としては「移動距離や荷物などを考慮したため」(41.8%)、「暑さなど、天候の影響を考慮したため」(26.3%)など、徒歩避難の原則(「歩いて避難するのが基本／ルールのため」:21.0%)よりも現実的な要因が優先されたことが示唆されている。(問11)

○ 津波ハザードマップを見たことがある人は96%

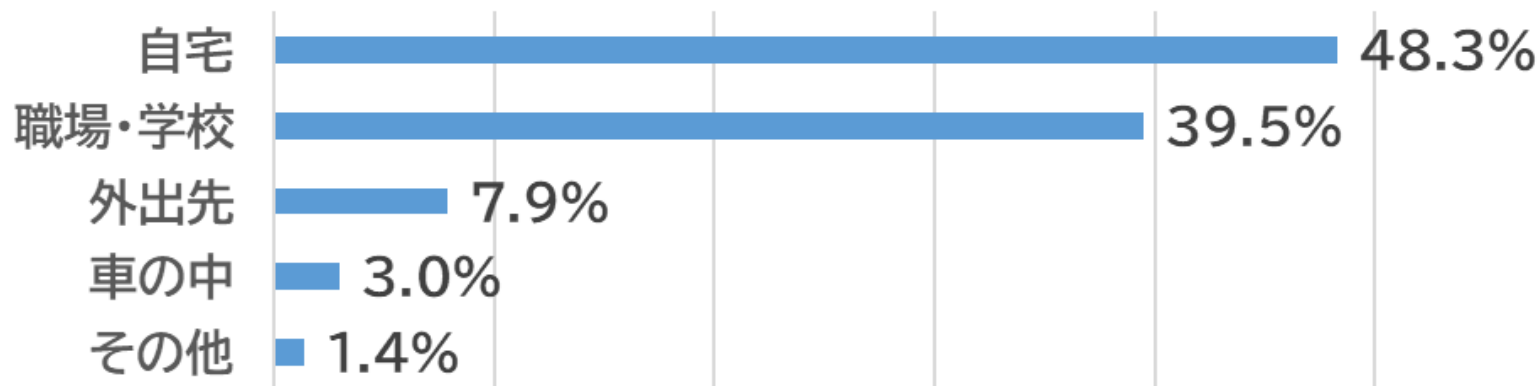
ハザードマップを「よく見て内容も理解している」が40.5%、「見たことはあるが詳しくは覚えていない」が55.3%となっており、全体の95.8%が見たことがあると回答しているものの、内容の理解度についてはさらに高める余地があることがうかがえる。(問15)

1. 警報発表時の状況と初期行動・情報収集

問1 津波警報が出た時、あなたはどこにいましたか。

○ 回答者の所在は、「自宅」が48.3%、「職場・学校」が39.5%で、全体の約9割を占めている。

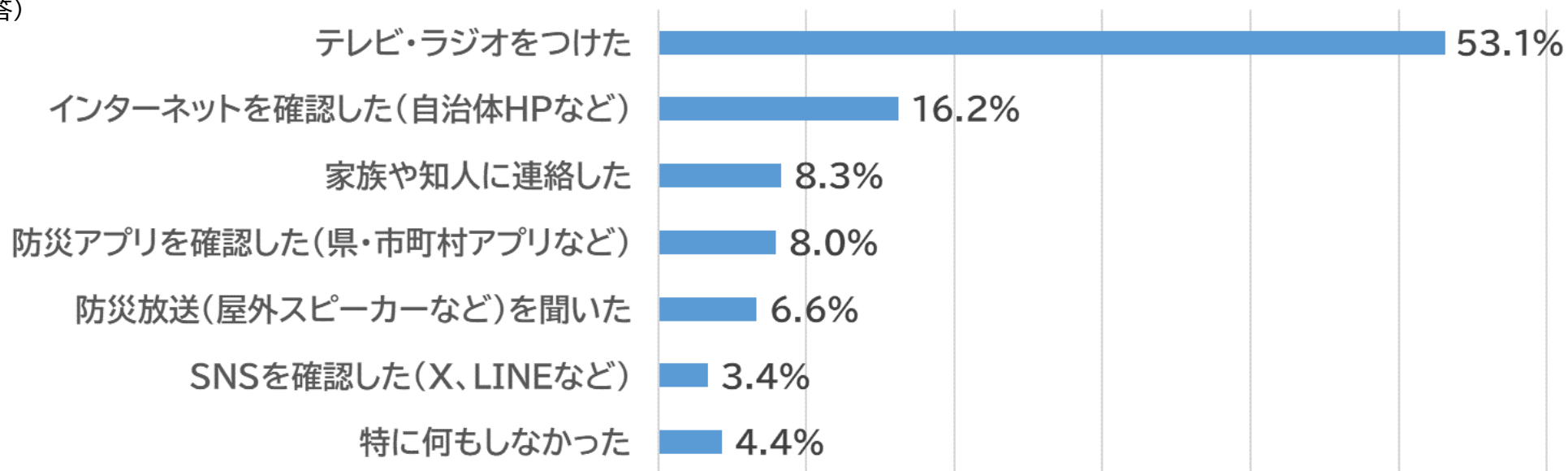
(単一回答)



問2 津波警報が出た後、あなたが最初にとった行動は何でしたか。(最も近いもの)

○ 最初にとった行動は、「テレビ・ラジオをつけた」が53.1%と過半数を占めており、次いで「インターネットを確認した(自治体HPなど)」の16.2%となっている。初期の情報源としては、テレビ・ラジオが多く用いられている傾向が見られる。

(単一回答)

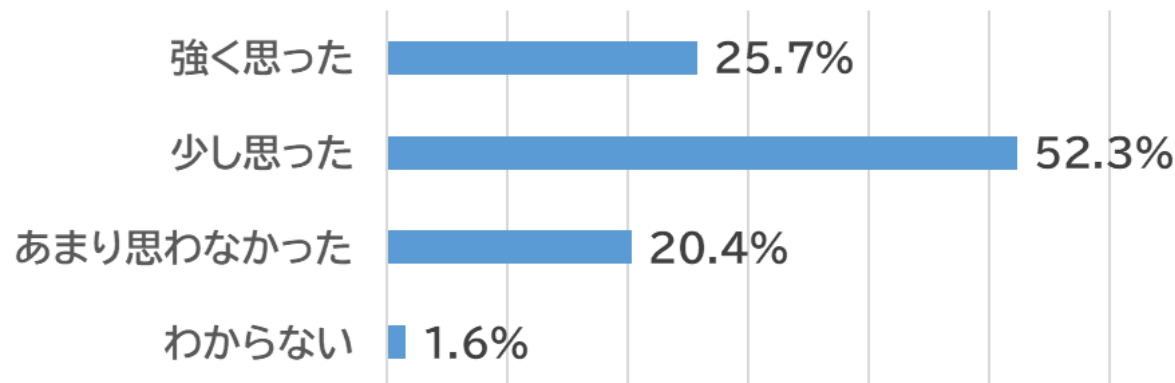


1. 警報発表時の状況と初期行動・情報収集

問3 津波警報を聞いた時、実際に津波が来ると思いましたか。

○「強く思った」が25.7%、「少し思った」が52.3%で、78%の回答者が津波が来ると思ったと回答した一方、「あまり思わなかった」との回答も20.4%となっている。

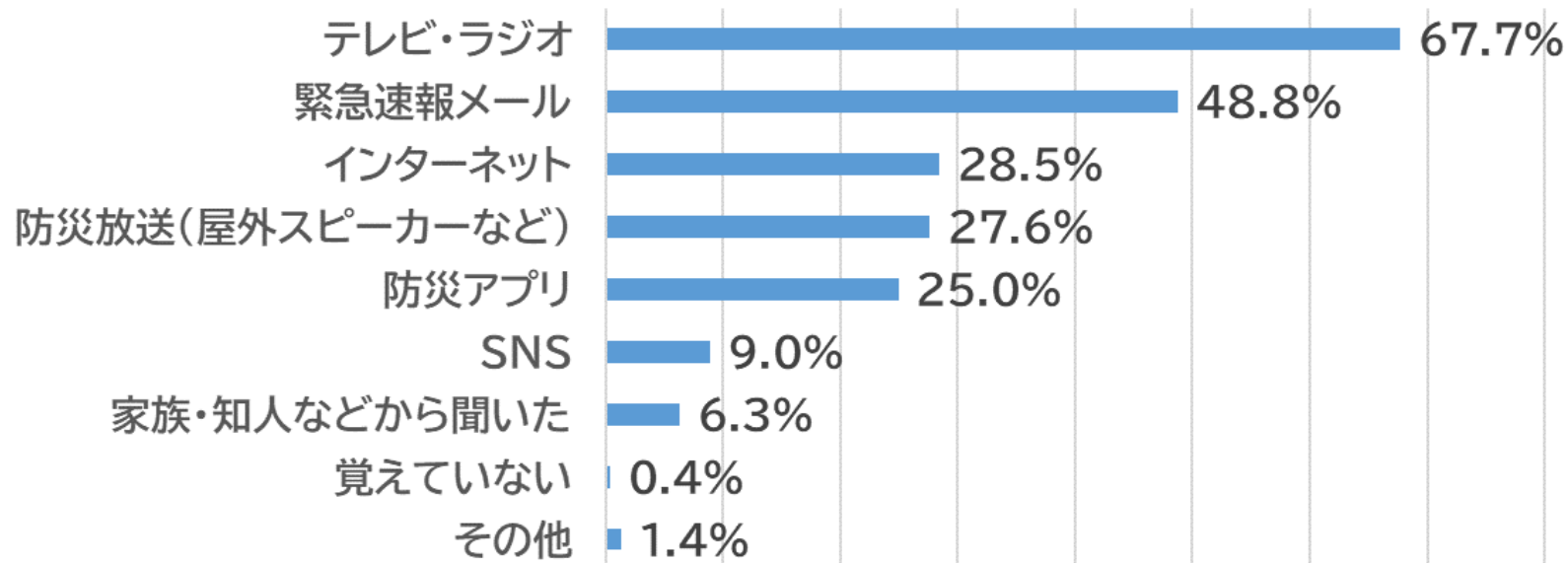
(単一回答)



問4 津波に関する情報をどのように知りましたか。(複数回答可)

○「テレビ・ラジオ」が67.7%、「緊急速報メール」が48.8%と、直接的な警報システムが広く機能しており、「インターネット」、「防災放送」、「防災アプリ」なども25%前後の回答を得ている。

(複数回答)

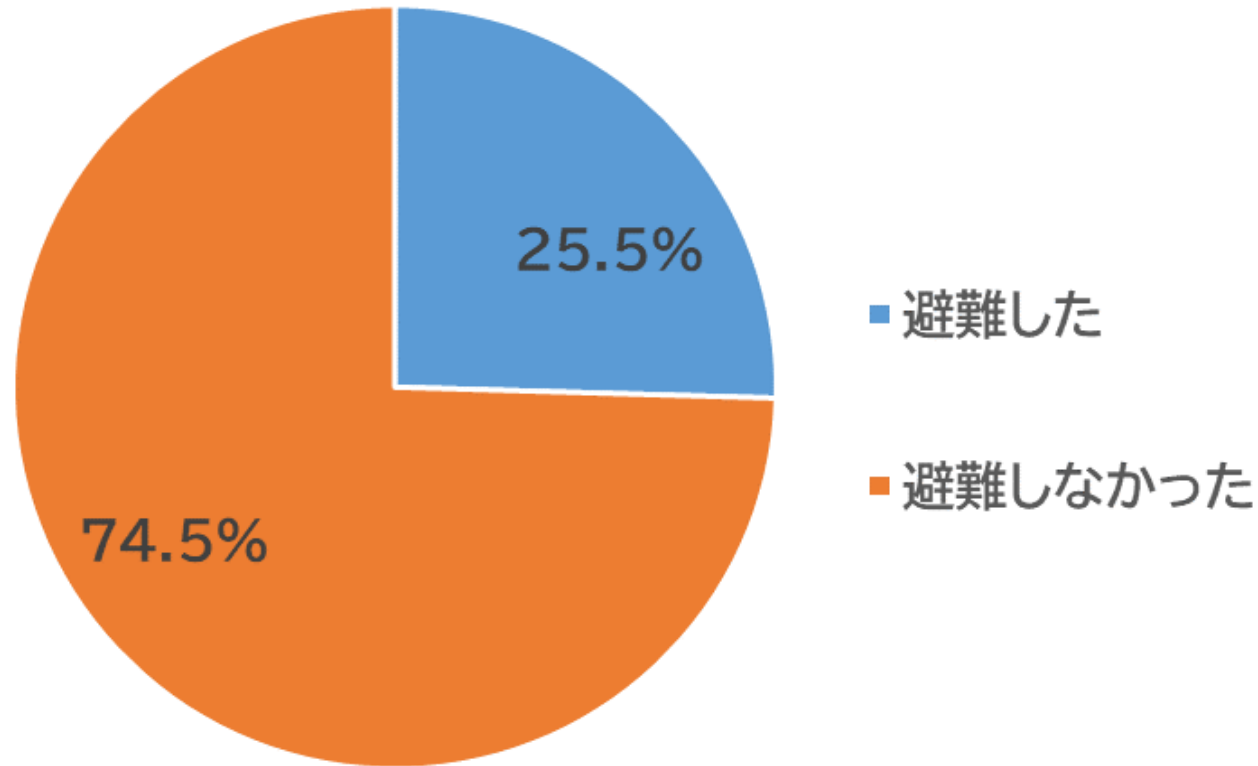


2. 避難行動の実態と所要時間・課題

問5 津波警報が出た後、あなたは避難を行いましたか。

○ 津波警報が出た後に「避難した」人は25.5%、「避難しなかった」人は74.5%となっている。

(単一回答)



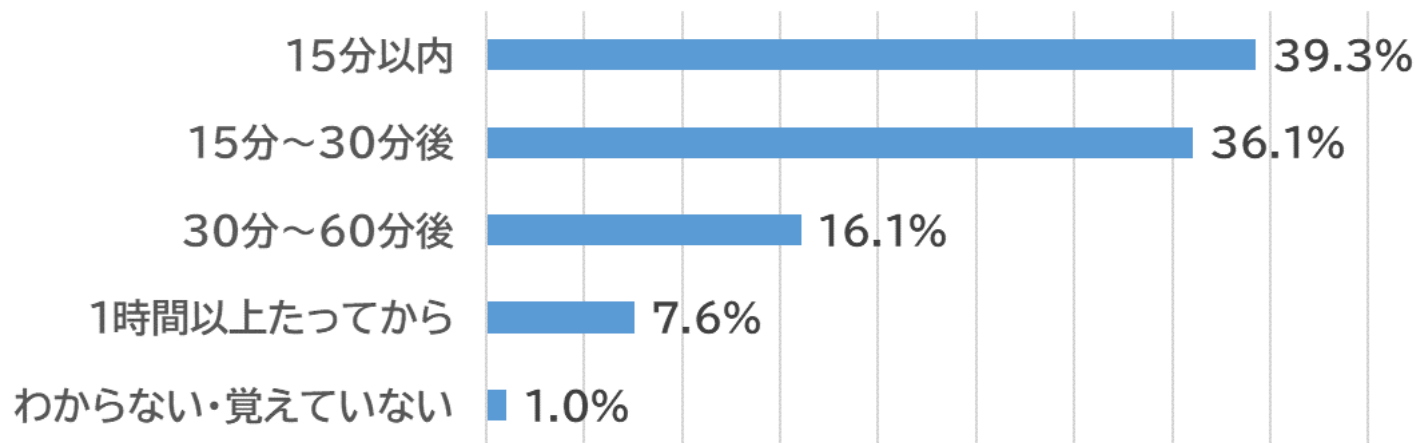
※以降、問6～問11までは「避難した」人のみ回答

2. 避難行動の実態と所要時間・課題

問6 津波警報や避難指示を知ってから、どのくらいで避難を始めましたか。(おおよその時間で構いません)

○「15分以内」が39.3%、「15分～30分後」が36.1%で、約75%が津波警報や避難指示を知ってから30分以内に避難を開始した一方で、「30分～60分後」は16.1%、「1時間以上たってから」は7.6%となっている。

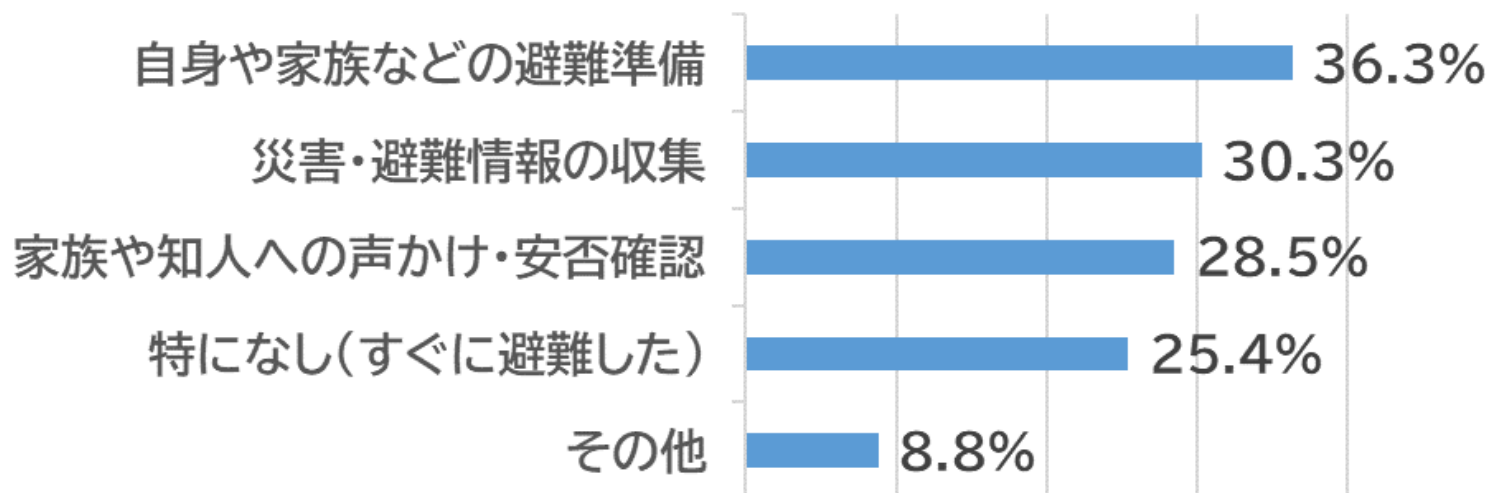
(単一回答)



問7 津波警報や避難指示を知ってから、避難を始めるまでに時間がかかったと思うことを教えてください。(複数回答可)

○「自身や家族などの避難準備」が36.3%、「災害・避難情報の収集」が30.3%、「家族や知人への声かけ・安否確認」が28.5%となっている一方、「特になし(すぐに避難した)」との回答も25.4%となっている。

(複数回答)

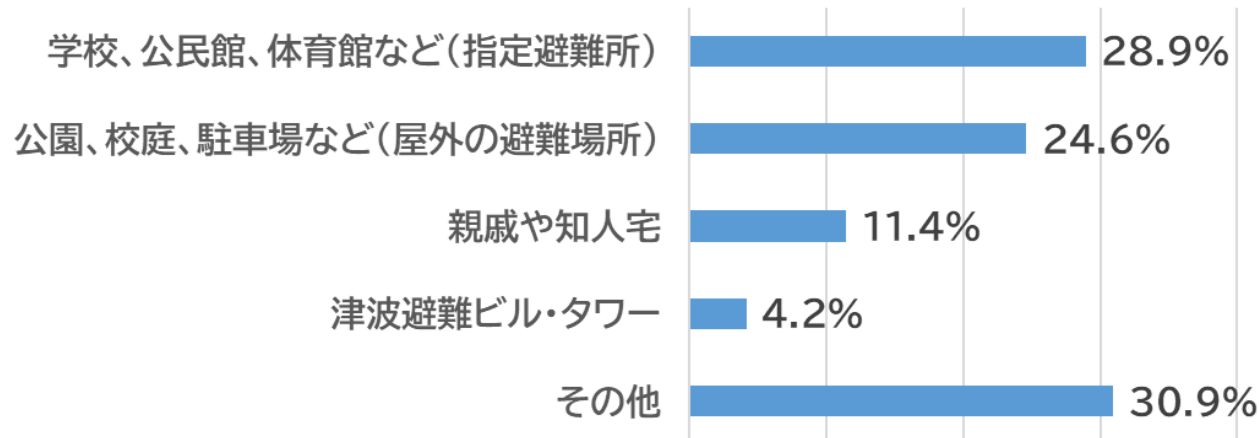


2. 避難行動の実態と所要時間・課題

問8 避難先はどこでしたか。

○ 「学校、公民館、体育館など(指定避難所)」が28.9%、「公園、校庭、駐車場など(屋外の避難場所)」が24.6%と全体の約半数を占めている。30.9%と最も多い「その他」には、自宅、職場、商業施設などの回答が含まれている。

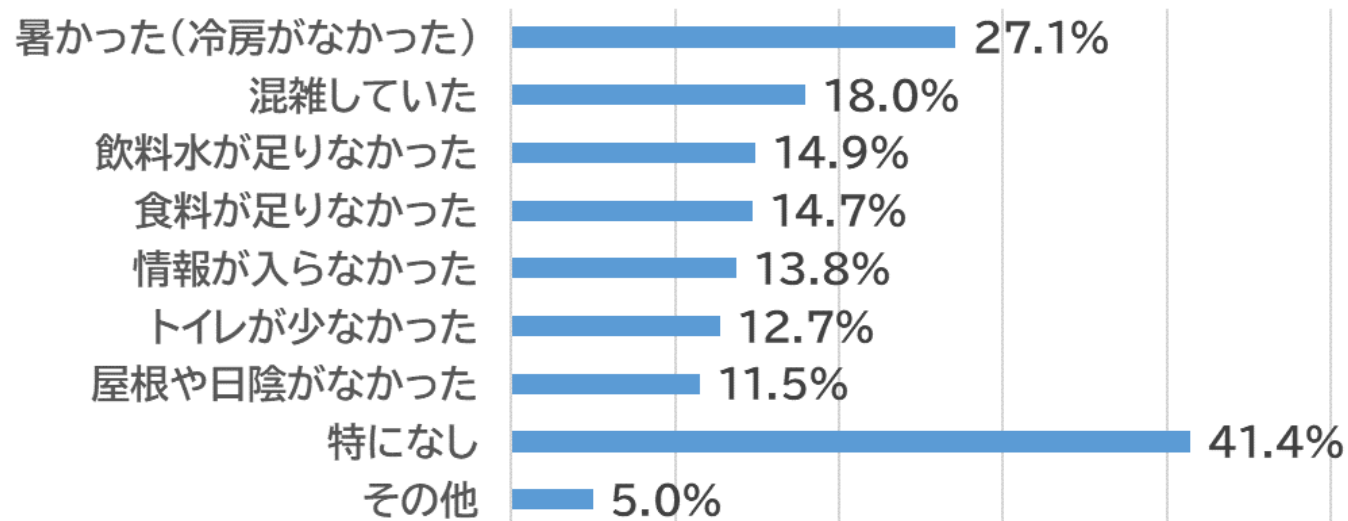
(単一回答)



問9 避難先で困ったことがあれば教えてください。(複数回答可)

○ 困ったこととして最も多かったのは「暑かった(冷房がなかった)」で27.1%、次いで「混雑していた」が18.0%、「飲料水が足りなかった」が14.9%、「食料が足りなかった」が14.7%などとなっている。一番多い「特になし」は41.4%となっている。

(複数回答)

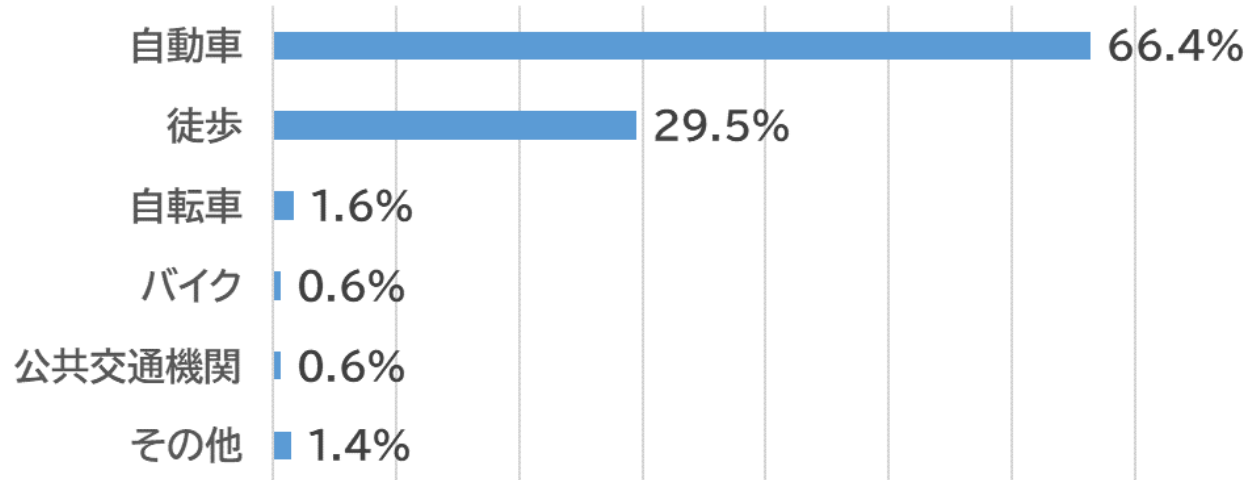


2. 避難行動の実態と所要時間・課題

問10 避難の際の移動手段を教えてください。

○ 移動手段は「自動車」が66.4%と全体のおよそ3分の2に達し、次いで「徒歩」での避難が29.5%となっている。

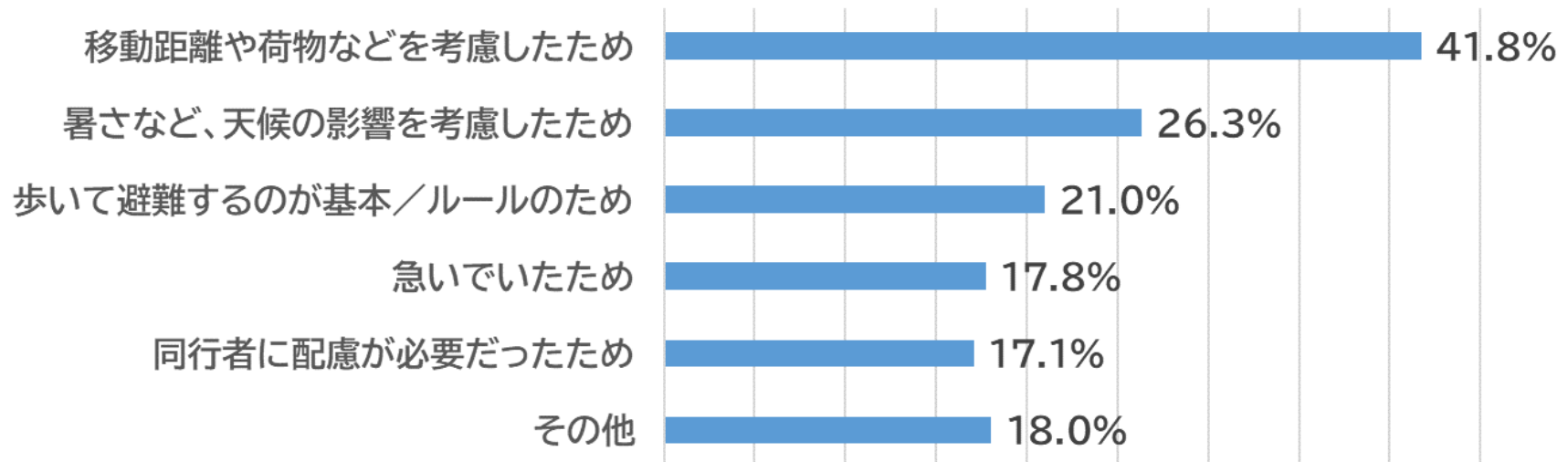
(単一回答)



問11 その移動手段を選んだ理由を教えてください。(複数回答可)

○ 「移動距離や荷物などを考慮したため」が41.8%と最も多く、次いで「暑さなど、天候の影響を考慮したため」が26.3%となっている。徒歩避難を選択した「歩いて避難するのが基本／ルールのため」は21.0%となっている。

(複数回答)

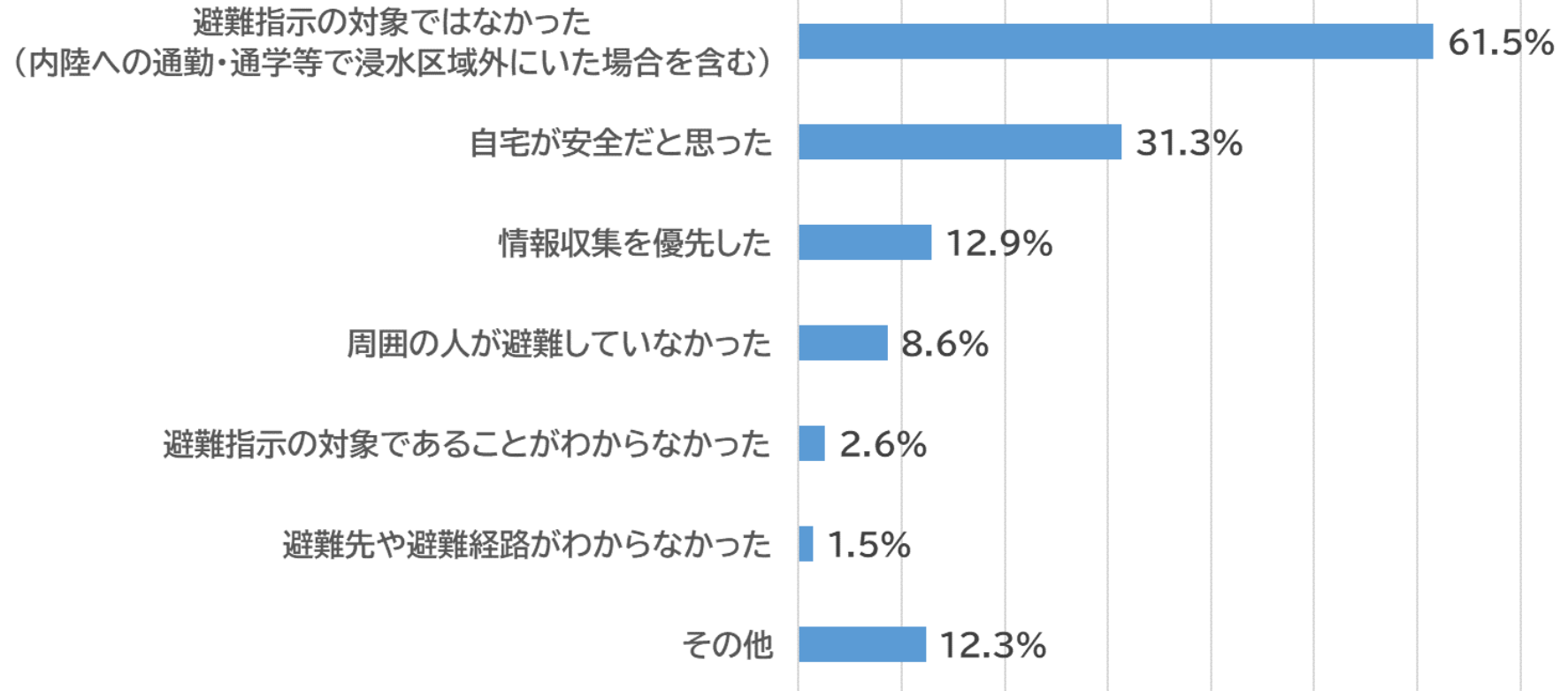


2. 避難行動の実態と所要時間・課題

問12 避難しなかった理由があれば教えてください。(複数回答可)

○「避難指示の対象ではなかった」が61.5%と最も多く、次いで「自宅が安全だと思った」が31.3%となっている。

(複数回答)

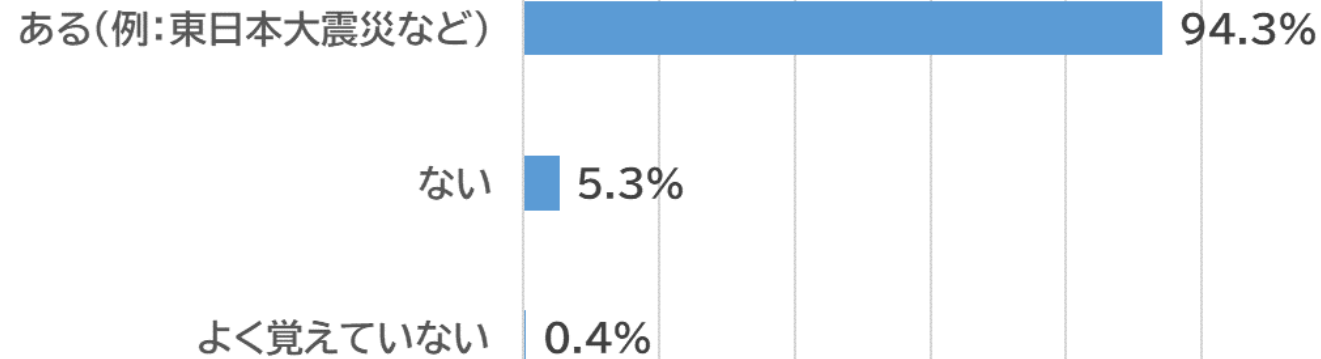


3. 過去の経験と事前準備の状況

問13 過去に大きな災害の経験はありますか。

○ 回答者のほぼ全員にあたる94.3%が、東日本大震災などの大きな災害の被災経験を「ある」と回答している。

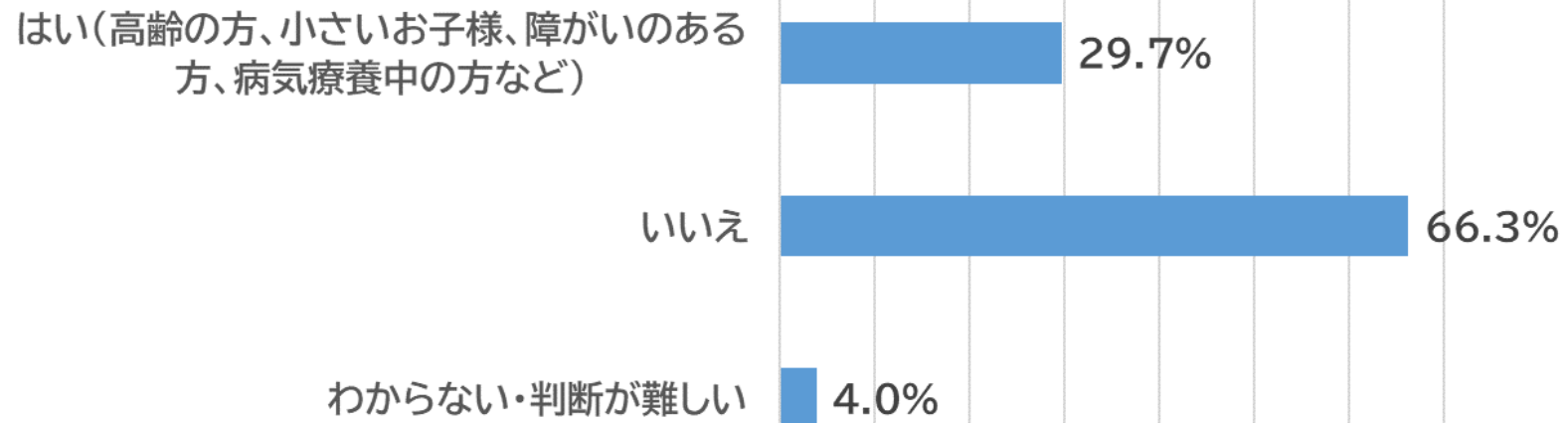
(単一回答)



問14 あなたの世帯に、ご自身だけで避難することが難しい方はいますか。

○ 「はい」は29.7%、「いいえ」は66.3%で、全体の約30%が自力避難が難しい方があると回答している。

(単一回答)

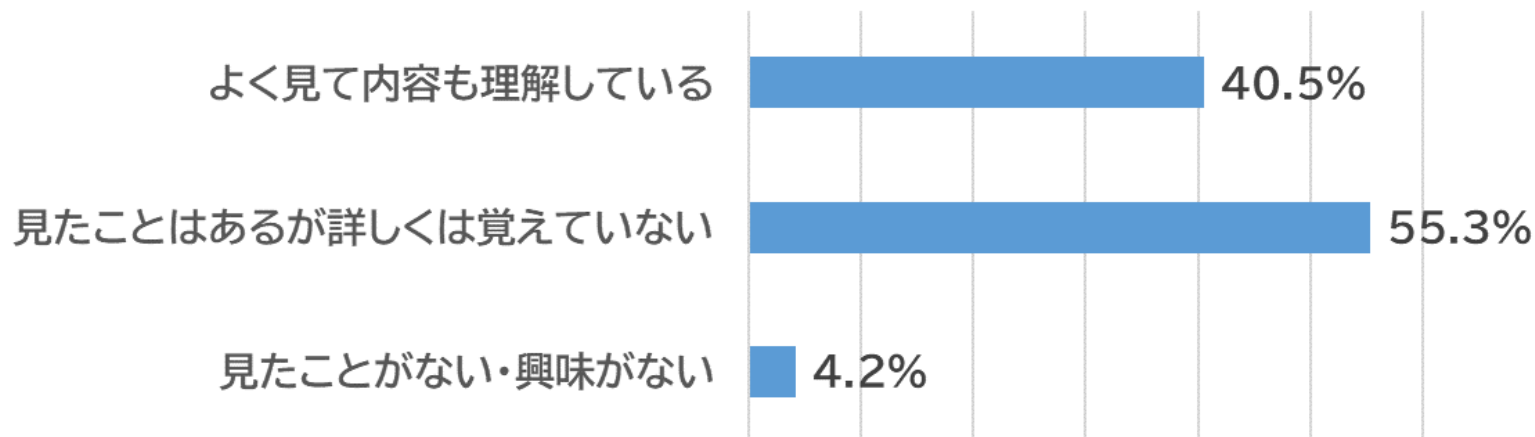


3. 過去の経験と事前準備の状況

問15 居住地や滞在先の津波ハザードマップを見たことはありますか。

○ 「よく見て内容も理解している」は40.5%、「見たことはあるが詳しくは覚えていない」が55.3%となっており、ハザードマップ自体は約96%が知っていると回答している。一方、4.2%は「見たことがない・興味がない」と回答している。

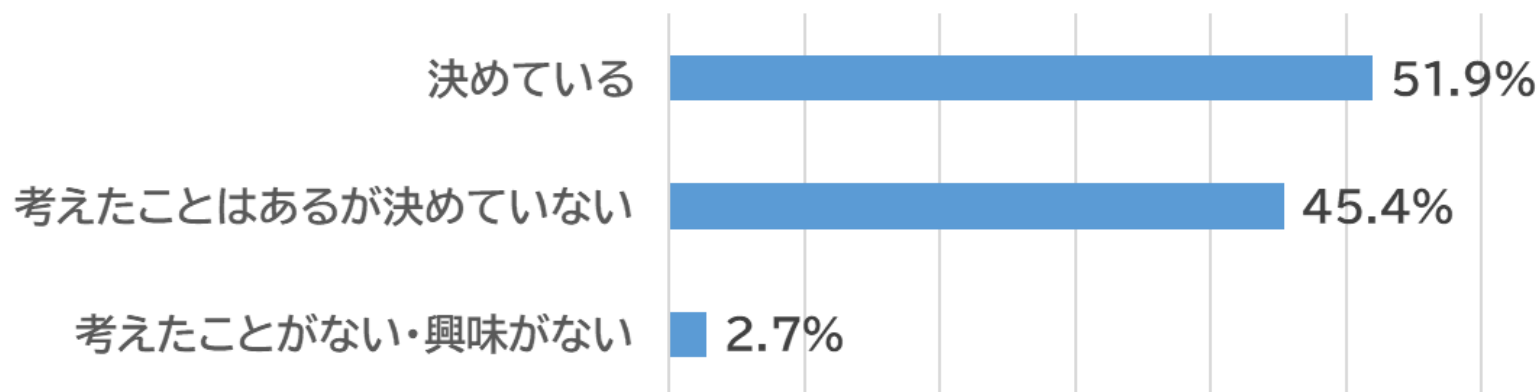
(単一回答)



問16 普段から避難先や避難経路を決めていますか。

○ 避難先や避難経路を「決めている」人は51.9%、「考えたことはあるが決めていない」人が45.4%で、全体の約97%は何らかの形で検討したことがあると回答している。一方で、2.7%は「考えたことがない・興味がない」と回答している。

(単一回答)

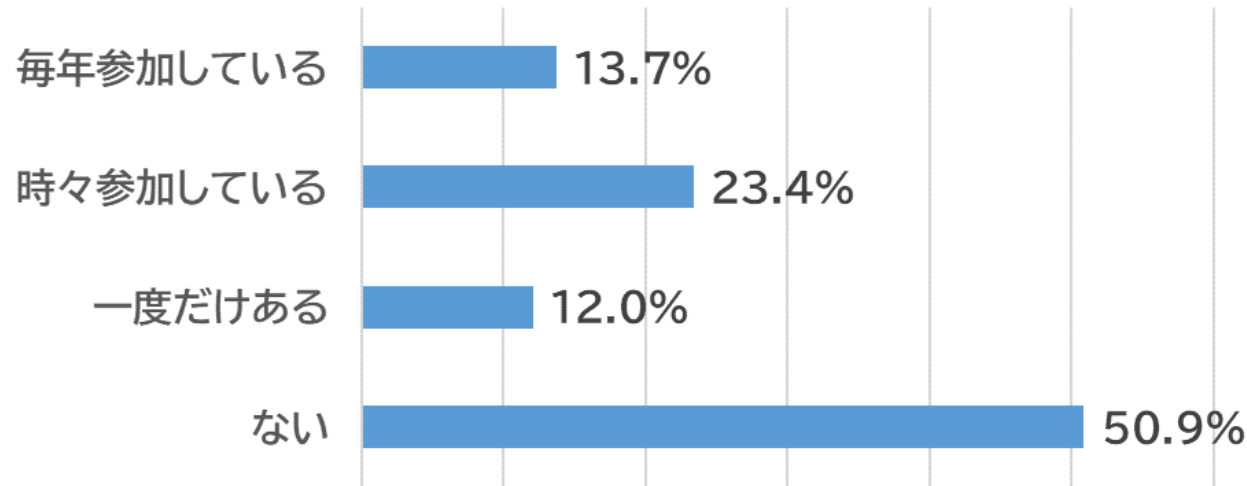


3. 過去の経験と事前準備の状況

問17 地域の防災訓練に参加したことはありますか。

○「毎年参加している」が13.7%、「時々参加している」が23.4%、「一度だけある」が12.0%となった一方で、参加したことが「ない」と回答した人が50.9%と、過半数を超える結果となっている。

(単一回答)



問18 避難行動や防災に関して、ご意見・ご要望、お気づきのことなどがあれば自由にご記入ください。

<主なご意見の概要>

○情報伝達・周知

- ・防災無線が聞き取りにくいので、改善を希望する
- ・避難対象区域をピンポイントで分かりやすく提示してほしい

○避難場所とその環境

- ・夏場の避難では熱中症対策が欠かせない
- ・トイレやプライバシーへの配慮など、設備を充実してほしい

○避難経路や交通渋滞

- ・車での避難を選択する人が多いため、渋滞が心配
- ・避難道路の整備や拡張が必要

○様々な避難者への配慮

- ・高齢者や障がい者などに配慮した避難計画、個別支援策が必要
- ・ペット同伴で避難できる避難所が近くにあるか知りたい

○職場・企業の避難体制

- ・避難指示区域だが、会社の指示がなく避難できなかった
- ・警報発表時には会社から速やかに情報伝達してほしい

○個人の意識と準備

- ・日頃からの備えや防災リュックの準備を見直したい
- ・頭ではわかっているが本番では動けないため、自分の命は自分で守る「自助」の意識を大切にしたい